

山行報告書

日時	2014/11/3(月・祝)		
山名	由布岳		
CL	諫山	参加者	単独
(コース)	正面登山口13:35～14:00飯盛ヶ城～15:15マタエ～15:35西峰～16:25東峰～18:50登山口		
(コメント)	<p>部活を終えて、湯布院へと向かう。一人だと高速に乗らないが、やや車が多く朝倉インターから高速へ。快晴に一人で歓声を上げる。正面登山口から飯盛ヶ城へ。由布岳に来るといつもここに寄る。いい景色だ。合野越からだとは標高差50mだが、登山口からだとは290mある。ここまで写真をとつつここまで30分弱。登高スピード600m。いいペース。合野越からマタエまでも同じペース。ここは、本当に登りやすい。マタエで最後の登山者とすれ違う。たった一人。お鉢巡りをは微妙に心細い。コケ落ちて怪我したら明日まで誰も来ない。障子戸はともかく、西峰～東峰間は緊張感が普段の3倍。それでも核心部は時計回りの方がやや楽。とりあえず日没一時間前に東峰に到着。カップ麺とパンの夕食。夕陽は今一だが気分は良い。まあ写真撮るならやっぱり九重。ここは海から日が昇る日に朝駆けがよさそうである。</p> <p>帰りは残照の九重連山と湯布院の夜景を見ながら気持ちよく下山。その時九重連山の方角に流れ星。と思ったら見たことない明るさで輝く。大きく尾を引きながら、闇の中へ砕け散った。「火球」だとは、後で知った話。あー地球の終わりかと思った。</p> <p>下山したら警察のお出迎え。自分のヘッドライトが輝くのを見て、遭難者かも思っの通報。お咎めはなかったものの、登山者の事故が注目される昨今。気をつけよう。やっぱりのこ山は朝駆けだ。乙金温泉館だったっけ。共同温泉200円に入浴して帰福。石鹸もシャンプーもないがお湯はよい。下道で帰る。家まで2時間半。事故と警察には気をつけよう。</p>		
費用概算			
(交通費)	総額	÷	○=
(その他)	□□	÷	△=